

授業アイデア例 Q&A

Q 授業アイデア例は、
どのようなときに
活用できるのですか？

A

- 日々の授業や教材研究
- 各学校での研修会や研究授業
- 各教育委員会での研修会の資料

など、課題の解決に向けた様々な場面で御活用いただけます。

この授業アイデア例が、先生方それぞれの「アイデア」の広がりにつながっていくことを期待しています。

Q 課題を把握して、授業の
改善を図りたいのですが、
授業アイデア例の他にも
参考になるものがありますか？

A 授業アイデア例は、解説資料・報告書と併せて御活用いただくと効果的です。各アイデア例に「参照▶」として該当ページを示していますので、解説資料や報告書も御覧ください。



Q 授業アイデア例は、
小6や中3の担当が
参考にするものですか？

A 全ての先生が活用できるものを目指して作成しています。

本調査は小5・中2までの内容を出題しており、本調査で見られた課題は、小6・中3だけではなく、学校全体、校種を通じた系統的・継続的な指導によって改善を図っていくことが大切です。

また、国語や算数・数学の「アイデア」を他の教科等で活用することも考えられます。

Q 授業アイデア例に示して
あるTYPE I・II・IIIとは
何ですか？

A 本授業アイデア例では、調査結果から明らかになった課題の解決に向けた観点として3つの次のタイプを設けており、様々な方向から課題の解決に取り組めるようにしています。

児童生徒のつまずきの状況を把握し、その解決を図りたいときは

TYPE
I

短時間で知識・技能の定着を図りたいときは

TYPE
II

数時間にわたる学習過程の中で、知識・技能の習得と活用を図りたいときは

TYPE
III

詳しくは、授業アイデア例の見方 (P.1～P.2) を御覧ください。

Q 過去の授業アイデア例
や解説資料・報告書はどこ
で見ることができますか？

A 国立教育政策研究所のウェブサイトで見ることができます。

<http://www.nier.go.jp/kaihatsu/zenkokugakuryoku.html>